

介護職員1年目研修 **CHEER UP!** のご案内



▶ こんなお悩みありませんか？

新人が最近元気がない。
現場で何かあったのか?
いま何で悩んでいるんだ?

新人が入社してすぐに退職を申し出てくる。なぜなのか？原因が分からぬ。

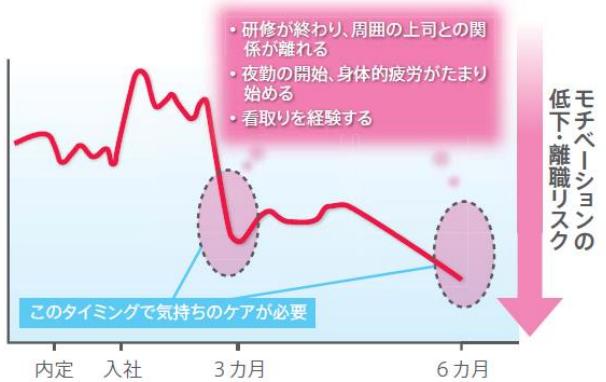
新人の仕事へのモチベーションが低く、淡淡と仕事をしている。もっと業務に前向きに取り組んでほしい。

仕事にも慣れて元気に頑張っていた新人が、いきなり「辞めたい」と言ってきた。

理事長・施設長・人事ご担当者の新入介護職員に関するお悩みを解決!

新入職員のつまずきポイント!

入職後「3ヶ月」、新人職員は周囲の知らないところで悩み、つまずいています。「6ヶ月」後には離職を決意している職員も。



介護業界特有の業務サイクル変化の中で、新人は周囲の想像以上にモチベーションが下がっています。

そんな新入職員に必要なことは…

気持ちをケアする 3つのポイント

- | | | |
|--------------------|-----------------------------------|-------------------------|
| 1 | 2 | 3 |
| 同じ志や悩みを持つ
同期を創る | 入職時の気持ちや頑
張った経験を思い出し
志を取り戻す | 上司や周囲の「期待」
を知り、自信を持つ |



CHEER UP! 研修に参加すると

2014年度 約200名参加のうち、
97%が1年間職場に定着!※

※2014年度 CHEER UP! 研修参加者の追跡調査を行い、
2015年12月31日時点での集計結果。



介護職員への研修効果

- ①振り返り・自信を獲得 自分の仕事を振り返り、仕事への自信と誇りを実感し、壁の乗り越え方を学ぶ。
 - ②業界内同期の獲得 近い地域の同業者の同期（仲間）作り、本音を言い合える場所ができ、前向きになる。
 - ③周囲からの支援を実感する機会 上司の期待、研修の仲間からの応援・支

参加法人の声

- ・離職率が下がった。
 - ・理念研修、技術研修以外にモチベーション研修も法人研修のラインナップに入れることができた。
 - ・新人が元気になって研修から帰ってきた。生き生きと業務に取り組んでいる。

しかも、新人一人一人の
報告レポートが付いてくる!

第1回研修「発見編」

step1	初心を思い出す 自己紹介とともにに入社動機、その時に描いていた将来への 思いを話し合い、福祉・介護分野の仕事を選択した 初心をお互いに確認する
step2	入職からこれまでを振り返る 入職から直近3カ月の仕事上の体験と その時の思いをシートに記入し、話し合うことを通じて、 仕事の意義、やりがいをお互いに実感する
step3	最初の一歩を決める 職場に戻って最初に行動する事を決めて発表し、 グループメンバーから応援メッセージをもらう

第2回研修「展望編」（「発見編」の3ヵ月後）

step1	研修後3ヵ月を振り返る 前回研修後の3ヵ月のエピソードを振り返り仕事を通じて、 成長・向上したこととその要因を話し合う。
step2	仕事を通じて成長するために 仕事上、困難な状態を乗り越えるために大事なことを 話し合い、自分たちの仕事に生かす
step3	3年後の私を描く ・グループ内メンバー同士、メールを送り合う。 「心から実現したい3年後の私」を描く ・「3年後の私」の実現に向けて職場で実行することを決める

◆ 1回目の研修に参加後、3ヵ月後に2回目の研修を実施します。（計2日のプログラムです）

受講料

0円

日程・場所

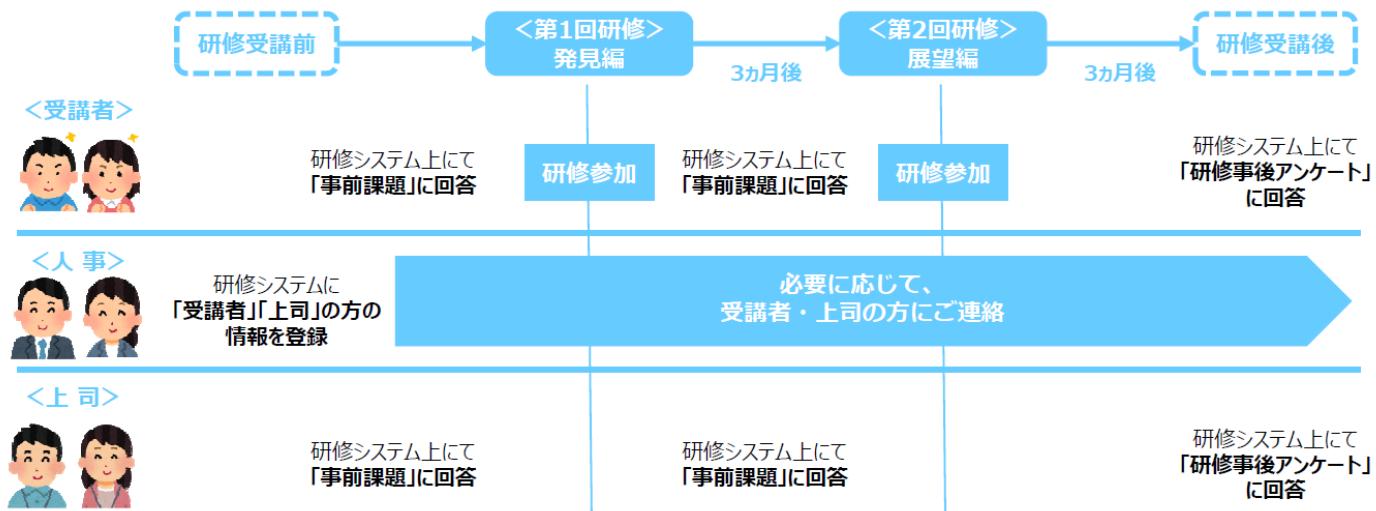
日程：
第一回研修「発見編」 9月12日(月)
第二回研修「展望編」 12月12日(月)
※時間は両日ともに 9:30～17:00 です。
場所：堺市総合福祉会館
5階第3研修室A

対象者

未経験で介護業界に入職した、
就業1年未満の介護職員

※長期雇用の方が対象となります。
※新卒/中途は不問です。

研修受講までの流れ



◆「事前課題」とは…

本研修は、同じ時期に介護・福祉業界に入職した複数の会社の同期（仲間）とグループを組んで進めています。
研修の中で、仲間や講師と仕事について紹介し合い、お互いの状況を理解した上で話し合いを進めるために、「仕事や職場に関する行動や考え方」等について、各研修の前にご回答いただきます。

※研修講師が、受講者の方を理解する参考資料にもさせていただくため、受講者ご本人と上司の方にご回答いただきます。

◆「研修事後アンケート」とは…

研修受講後～現在までの『受講者の方の状況・変化等』について、ご回答いただきます。
「仕事や職場に関する行動や考え方」について、受講者ご本人と上司の方それぞれに振り返っていただくことにより、
研修での気づきや意識の変化を日常業務に落とし込むことにつながります。研修効果が上がりますので、必ずご回答ください。
※今後の研修のプログラムや運営の参考にもさせていただきます。

◆本事業に関するお問い合わせ先 堺市 介護保険課 072-228-7513